

第22回育種学会中部地区談話会

第22回育種学会中部地区談話会が、2014年11月22日（土）に岐阜大学連合農学研究科にて開催された。特別講演2題および18題の一般発表が行われ、中部地域5県の大学・研究機関から64名が参加し、活発な議論が交わされた。また一般講演については、参加者全員による投票で優秀ポスター賞を選定し、3題（4名）に授与するなど、互いの成果をたたえ合いつつ盛況の内に幕を閉じた。

発表課題は以下の通りである。

特別講演1：岐阜県における育種の成果と今後の展開。越川兼行（岐阜県農業技術研究所）

特別講演2：野菜用アマランサスの可能性と普及。大場伸哉（岐阜大学応用生物科学部）

一般発表：

①チャ (*Camellia sinensis*) およびツバキ (*C. japonica*) の染色体FISH。○寺前香里¹、飯田誠也¹、中尾真之^{1,2}、渡邊聖人^{1,3}、高橋映莉乃^{1,4}、古川一実¹（1 沼津工業高等専門学校物質工学科、2 現 信州大学繊維学部、3 現 ジェイカムアグリ株式会社、4 現 長岡技術科学大学工学部）

②キムワイプや濾紙を利用した迅速なチャ体細胞胚の成長。○林 若那、高橋 沙英、古川 一実（沼津工業高等専門学校 物質工学科）

③スイートソルガムはなぜ甘いのか？ ～責任遺伝子の同定と仕組みの解明に向けた試み～。○倉見 慶二郎¹、中村（荒木） 聡子²、市川 悦子¹、篠原（大前） 梢²、伊藤 裕介²、米丸 淳一³、春日 重光⁴、松岡 信²、北野 英己²、佐塚 隆志²（1名大農学部、2名大生物機能開発利用研究センター、3農業生物資源研究所、4信大農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター）

④イネの根の誘導的通气組織形成機構の解析。○深澤彩¹・山内卓樹¹・中園幹生¹（1 名古屋大学大学院生命農学研究科）

⑤QTL analysis for cold tolerance at the reproductive stage and evaluation of effective QTLs in backcross lines of rice (*Oryza sativa* L.): cross between NERICA parent variety, WAB-56-10⁴ and cold tolerant variety, Hananomai. ○ Cornelius Mbathi Wainaina¹, Yoshiaki Inukai², Yasunori Nakajima³, Yuko Mizukami³, Mitsuru Nakamura⁴, Akihiro Ikeda⁴, Shuichi Asanuma², Hidemi Kitano⁵, Daigo Makihara² (1. Grad. Sch. Bioagr. Sci., Nagoya U., 2. Int. Coop. Ctr. for Agric. Ed (ICCAE), Nagoya U., 3. Aichi Agric. Res. Ctr., 4. Mtn. Agric. Res. Inst (MARI), Aichi Agric. Res. Ctr., 5. Biosci., Biotech. Ctr., Nagoya U.)

⑥熱帯低湿地適応イネ品種Dadahupを用いた鉄過剰耐性に関するQTL解析。○平川嵩久¹・高橋宏和¹・犬飼 義明²・中園幹生¹（1.名古屋大学大学院生命農学研究科2.名古屋大学農学国際教育協力研究センター）

⑦嫌気還元条件下の根で誘導される転写因子*OsWRKY23*の発現解析。○佐藤 彩織・渡邊 宏太郎・西内 俊策・中園 幹生（名古屋大学大学院生命農学研究科）

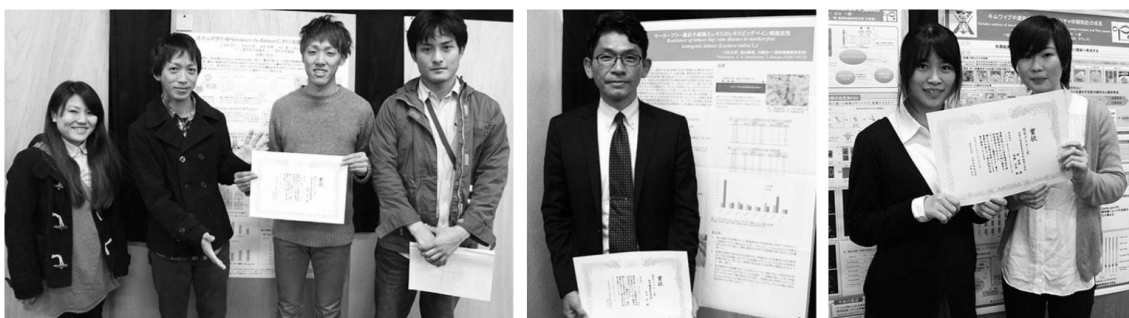
⑧普通ソバ (*Fagopyrum esculentum*) における高ルチン含量優良系統の育成。○岡田愛弓¹・丸山秀幸³・宮本恵理¹・高橋栄里¹・南峰夫²・吉田清志³・松島憲一²・根本和洋²（1.信州大農、2.信州大院農、3.長野県野菜花き試）

⑨ソバ属種間雑種 (*Fagopyrum esculentum* × *F. cymosum*) 後代における稔性回復。○小池賢人・南 峰夫・松島 憲一・根本和洋（信州大院農）

⑩イネ組換え自殖系統へのGenotyping by sequencing (GBS) 法の利用。○朱新昊、土井一行（名大院生命農

学)

- ⑪ケニア主要イネ品種 *Basmati* の耐冷性改善ため遺伝解析。○石原賢治¹・土井一行² (1. 名大農, 2. 名大院生命農学)
- ⑫アフリカイネを用いた一年生形質の評価。○尾崎雄哉¹・藤岡昌司¹・春原英彦¹・高師知紀²・北野英己³・土井一行¹ (1.名大院生命農学, 2.株式会社ステイグリーン, 3.名大生物機能開発利用センター)
- ⑬イネの胚盤形成異常変異体の解析。○舟橋成仁・佐藤豊 (名古屋大学大学院 生命農学研究科)
- ⑭マーカーフリー遺伝子組換えレタスのレタスビッグベイン病抵抗性。○松元哲、畠山勝徳、川頭洋一 (農研機構野菜茶研)
- ⑮嫌気条件下におけるダイズ品種タチナガハと伊豫大豆の主根の破生細胞間隙形成パターンの解析。○藤本周平¹・高橋宏和¹・望月俊宏²・高橋良二³・中園幹生¹ (1.名大院農, 2.九大院農, 3.作物研)
- ⑯オオムギ野生種 *Hordeum bulbosum* における雌雄S 因子の解析。○浅原 亮介¹, 平松 拓実², 米田 年豊², 村上 愛², 掛田 克行¹ (1. 三重大院生物資源, 2. 三重大生物資源)
- ⑰イネの根における恒常的通気組織形成の分子機構の解析。○田中瑛大¹, 山内卓樹², 稲橋宏樹², 犬飼義明³, 中園幹生² (1.名大農学部, 2 名大院生命農学, 3 名大農国センター)
- ⑱イネの分蘖節位と子実生産力に関する遺伝解析。○國島健¹・保浦徳昇²・中野利哉¹・武田泰実¹・石原亮太¹・藤城靖子¹・北野英己² (1名古屋大学院生命農学研究科2名古屋大学生物機能開発利用研究センター)



第22回中部地区談話会にて優秀発表賞を受賞された皆さん (左から講演番号⑯、⑭、⑱)